

# 第 19 回島根県対策本部会議

日時：令和 2 年 12 月 18 日（金）10:30～

場所：県庁 6 階 講堂

1. 県内の患者発生状況について

2. 県の対応等について

3. 知事指示事項

## 新型コロナウイルス感染症の県内発生状況

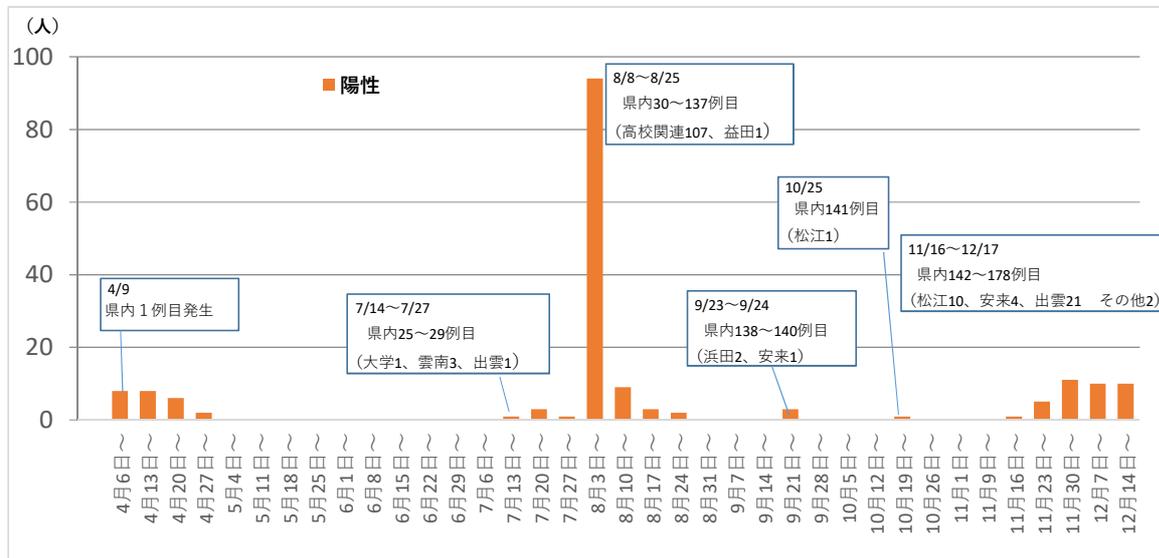
4月9日に県内で初めて感染者が確認されてから12月17日までに、計178人の感染が確認され、160人の方が退院・療養解除されました。

このうち、直近1か月では、37人の感染が確認されています。

### 1. 直近1か月の患者の発生状況(12月17日現在)

区 分	陽性判明日	陽 性	備 考
142例目(松江市)	11月16日	1人	
143例目(松江市)	11月24日	1人	
144例目(松江市)	11月25日	1人	
145例目(松江市)	11月26日	1人	
146例目(松江市)	11月27日	1人	
147例目(大阪府)	11月29日	1人	
148例目(松江市)	11月30日	1人	
149～150例目(松江市)	12月2日	4人	
151～152例目(安来市)			
153例目(松江市)	12月4日	1人	
154例目(出雲市)	12月5日	2人	
155例目(松江市)			
156～158例目(出雲市)	12月6日	3人	
159例目(出雲市)	12月9日	1人	
160～165例目(出雲市)	12月10日	6人	
166例目(安来市)	12月12日	1人	
167例目(安来市)	12月13日	2人	
168例目(出雲市)			
169～170例目(出雲市)	12月15日	2人	
171～174例目(出雲市)	12月16日	4人	
175～178例目(出雲市)	12月17日	4人	
計		37人	

### 2. 陽性患者の発生状況(12月17日現在)



※上記日付は週単位の集計の初日を示す

## 感染拡大の傾向が見られる場合の県の取組の考え方

「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（令和2年5月25日変更）」の三（三）6）③に記載された、「都道府県は、できる限りその判断基準や考え方をあらかじめ設けておくこととし、その際は、令和2年5月14日の専門家会議提言において、『特定（警戒）都道府県の指定基準等を踏まえつつ、その半分程度の新規報告者数等で判断することが考えられる』とされていること」に基づき、次のとおり設定する。

### 1. 考え方

新規感染者数などの数値を目安とし、他県の感染状況などを踏まえ、総合的に判断する。

### 2. 判断の要素となる項目

(1) 国の基本的対処方針等

(2) 島根県内の状況

① 感染者の状況

指標	国の4月緊急事態宣言時	国の再指定時	島根県
新規感染者数 (直近1週間の累計)	人口10万人 あたり5人以上 (約33人)	-	人口10万人 あたり2人以上 (約13人)
感染経路不明率 (直近1週間の累計)	50%以上	30%以上	30%以上 (約4人)

(注) 島根県の人口を66.8万人とし、小数点以下を四捨五入している

② 医療提供体制（入院患者数、病床稼働数）

(3) 他県の状況

他の都道府県における外出自粛要請の実施状況

### 3. 想定される対応

必要に応じ、法第24条第9項等に基づく各種協力要請等を実施する。

外出	県民の外出自粛要請
移動	県境をまたぐ移動の自粛要請
出勤	在宅勤務（テレワーク）などの推進の要請
イベント	クラスター発生のおそれがあるイベント、三密のある集まりについて、自粛の協力要請
施設の使用制限	感染の実情に応じ、施設使用の制限への協力要請

※要請等の対象地域は、県内全域とせず、一部の地域を対象として要請する場合がある

指標		内容	令和2年12月18日 10:00時点の状況
国の対応	緊急事態宣言	宣言の発出及び対象地域の設定	解除
	基本的対処方針	令和2年5月25日変更	変更なし
県内の状況 (注)	新規感染者数 (直近1週間12月10日～16日までの累計)	人口10万人あたり2人以上 (約13人)	1.95人(13人)
	感染経路不明率 (直近1週間12月10日～16日までの累計)	30%以上(約4人)	15.4%(2人)
	医療提供体制	①入院中患者数 ②病床稼働数	①15人 ②15/253床

(注) 島根県の人口を66.8万人とし、小数点以下を四捨五入している。

資料 2 - 1

令和 2 年 12 月 18 日時点  
(令和 2 年 12 月 11~17 日)

「今後の感染状況の変化に対応した対策の実施に関する指標及び目安について」 比較一覧

指標		医療提供体制の負荷		監視体制	公衆衛生体制の負荷			
		①病床のひっ迫具合		②療養者数 (入院者、自宅宿 泊療養者の合計)	③陽性率	④新規報告数	⑤直近 1 週間と 先週 1 週間比較	⑥感染経路不明 率
		病床全体	うち重症者用病床					
国指標	ステージ III	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大確保病床の占有率 <u>1/5 (20%)</u> 以上</li> <li>現時点の確保病床数の占有率 <u>1/4 (25%)</u> 以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大確保病床の占有率 <u>1/5 (20%)</u> 以上</li> <li>現時点の確保病床数の占有率 <u>1/4 (25%)</u> 以上</li> </ul>	人口 10 万人当たりの全療養者数 <u>15 人以上</u>	10%	<u>15 人</u> / 10 万人 / 週以上	直近 1 週間が先週 1 週間より <b>多い</b>	50%
	ステージ IV	最大確保病床の占有率 <u>1/2 (50%)</u> 以上	最大確保病床の占有率 <u>1/2 (50%)</u> 以上	人口 10 万人当たりの全療養者数 <u>25 人以上</u>	10%	<u>25 人</u> / 10 万人 / 週以上	直近 1 週間が先週 1 週間より <b>多い</b>	50%
県指標		病床稼働数	-	入院中患者数	-	2 人/ 10 万人	-	30%
県の状況 【12/18 10:00 時点】		<ul style="list-style-type: none"> <li>最大確保病床の占有率 <u>5.93%</u></li> <li>現時点確保病床数の占有率 <u>5.93%</u></li> <li>最大確保病床数 253 床</li> <li>現時点の確保病床数 253 床</li> <li>使用状況 15 床</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大確保病床の占有率 <u>4%</u></li> <li>現時点の確保病床数の占有率 <u>4%</u></li> <li>最大確保病床数 25 床</li> <li>現時点の確保病床数 25 床</li> <li>使用状況 1 床</li> </ul>	人口 10 万人当たりの全療養者数 <u>2.25 人</u>  全療養者 15 人 (入院者 15 人) (寮療養者 0 人)	2.20%  11/30~12/6 11 件/501 件	<u>1.95 人</u> /10 万人/週  12/11~12/17 13 人	二  【12/4~12/10】 13 人 【12/11~12/17】 13 人	<u>15.4%</u>  12/11~12/17 2 人/13 人

## 「今後の感染状況の変化に対応した対策の実施に関する指標及び目安について（6指標）」及び都道府県の各種要請 比較一覧

区分		6指標						都道府県からの要請	
		医療提供体制の負荷		②療養者数 (入院者、自宅宿泊療養者の合計)	監視体制 ③陽性率	公衆衛生体制の負荷			
		①病床のひっ迫具合				④新規報告数	⑤直近1週間と 先週1週間比較		⑥感染経路 不明率
病床全体	うち重症者用病床								
国指標	ステージ III	最大確保病床の占有率 <b>1/5 (20%)</b> 以上	最大確保病床の占有率 <b>1/5 (20%)</b> 以上	人口10万人当たりの 全療養者数 <b>15人</b> 以上	<b>10%</b>	<b>15人</b> /10万人/ 週以上	直近1週間が先週 1週間より <b>多い</b>	<b>50%</b>	外出自粛
	ステージ IV	最大確保病床の占有率 <b>1/2 (50%)</b> 以上	最大確保病床の占有率 <b>1/2 (50%)</b> 以上	人口10万人当たりの 全療養者数 <b>25人</b> 以上	<b>10%</b>	<b>25人</b> /10万人/ 週以上	直近1週間が先週 1週間より <b>多い</b>	<b>50%</b>	
島根県 12/18 10:00 時点		・最大確保病床の 占有率 5.93%(15/253床) ・現時点の確保病床数の 占有率 5.93%(15/253床)	・最大確保病床の 占有率 4%(1/25床) ・現時点の確保病床数の 占有率 4%(1/25床)	人口10万人当たり の全療養者数 2.25人 (全療養者 15人)	2.20% 11/30～12/6 11件/501件	1.95人 /10万人/週 12/11～12/17 13人	- 【12/4～12/10】13人 【12/11～12/17】13人	15.4% 12/11～12/17 2人/13人	北海道札幌市、東京都、大阪府のように、都道府県が住民に対して、不要不急の外出自粛を要請している地域への移動については、改めて必要性を十分に検討し、慎重に判断すること
北海道		<b>55.1%</b>	14.3%	<b>42.8人</b>	8.8%	<b>25.68人</b> /10万人/週	(少ない)	27.0%	感染リスクを回避できない場合 ・不要不急の外出を控える ・札幌市外との不要不急の往来を控える
東京都		<b>46.3%</b>	<b>55.0%</b>	<b>31.8人</b>	5.4%	<b>22.88人</b> /10万人/週	(少ない)	<b>54.1%</b>	・できるだけ不要不急の外出を控える ・外出する場合でも感染予防対策を万全にする
愛知県		<b>45.3%</b>	<b>23.1%</b>	<b>25.8人</b>	9.8%	<b>18.55人</b> /10万人/週	<b>多い</b>	49.8%	・首都圏・大阪府・北海道への不要不急の移動は控える ・感染が拡大している都市域への不要不急の移動はできるだけ控えて、 自覚を持って適切な行動をとる
大阪府		<b>49.3%</b>	<b>57.9%</b>	<b>47.8人</b>	9.3%	<b>27.60人</b> /10万人/週	(少ない)	<b>58.8%</b>	できる限り、不要不急の外出を控える
兵庫県		<b>68.9%</b>	<b>34.2%</b>	14.8人	<b>10.2%</b>	<b>17.54人</b> /10万人/週	<b>多い</b>	<b>56.5%</b>	できるだけ、不要不急の外出を自粛
広島県		<b>33.6%</b>	8.3%	12.5人	4.8%	13.52人 /10万人/週	<b>多い</b>	34.0%	・広島市民への要請「接触機会の低減」 集中対策期間においては、人と人との接触機会を低減するため、できる限り、 外出機会を削減するよう要請する。ただし、年末年始の買い物や日常生活上必 要な外出を制限するものではない。また、必要があって外出する場合におい ても、必ずマスクを着用したうえで、可能な限り人と人との接触を避けること を心がけること ・県民及び県内事業者への要請「年末年始の帰省の自粛」 感染拡大地域（都道府県が住民に不要不急の外出自粛を呼び掛けている自治 体や、直近7日間の人口10万人当たりの新規陽性者数が15人以上の自治 体）から及び同地域への年末年始の帰省については、共同生活による家族間の 感染拡大リスクが排除できないことから、時期の変更などを検討し、控えるこ と。 広島市から広島市外及び県内他市町から広島市への年末年始の帰省につい ても、時期の変更などを検討し、控えること。

【出典】  
6指標：厚生労働省 HP「都道府県の医療提供体制等の状況（医療提供体制・監視体制・感染の状況）（12月11日更新）」 ※島根県を除く  
要請等：12月17日時点の各県 HP による

令和2年12月15日10:00時点

都道府県別確定患者数の累計（チャーター便、クルーズ船案件を除く）

都道府県	人口数		新規感染者数		参考	増減
	人口数（千人）	10万人換算	12月7日～12月13日の 1週間累計（人）	人口10万人あたり （人）	11月13日～11月19日 人口10万人あたり （人）	
北海道	5,250	52.50	1132	21.56	24.63	-3.07
青森	1,246	12.46	30	2.41	0.40	↑ 2.01
岩手	1,227	12.27	82	6.68	3.75	↑ 2.93
宮城	2,306	23.06	196	8.50	4.47	↑ 4.03
秋田	966	9.66	4	0.41	0.41	0.00
山形	1,078	10.78	76	7.05	1.02	↑ 6.03
福島	1,846	18.46	70	3.79	1.63	↑ 2.17
茨城	2,860	28.60	143	5.00	6.75	-1.75
栃木	1,934	19.34	121	6.26	1.71	↑ 4.55
群馬	1,942	19.42	251	12.92	2.21	↑ 10.71
埼玉	7,350	73.50	1030	14.01	8.07	↑ 5.95
千葉	6,259	62.59	670	10.70	7.61	↑ 3.10
東京	13,921	139.21	3222	23.14	15.17	↑ 7.97
神奈川	9,198	91.98	1349	14.67	9.62	↑ 5.04
新潟	2,223	22.23	41	1.84	2.25	-0.40
富山	1,044	10.44	12	1.15	0.96	↑ 0.19
石川	1,138	11.38	36	3.16	0.35	↑ 2.81
福井	768	7.68	10	1.30	3.13	-1.82
山梨	811	8.11	18	2.22	2.10	↑ 0.12
長野	2,049	20.49	134	6.54	5.66	↑ 0.88
岐阜	1,987	19.87	238	11.98	3.98	↑ 8.00
静岡	3,644	36.44	127	3.49	6.34	-2.85
愛知	7,552	75.52	1198	15.86	9.85	↑ 6.01
三重	1,781	17.81	98	5.50	3.14	↑ 2.36
滋賀	1,414	14.14	37	2.62	4.38	-1.77
京都	2,583	25.83	218	8.44	6.70	↑ 1.74
大阪	8,809	88.09	2194	24.91	17.07	↑ 7.83
兵庫	5,466	54.66	788	14.42	8.71	↑ 5.71
奈良	1,330	13.30	163	12.26	8.80	↑ 3.46
和歌山	925	9.25	47	5.08	5.73	-0.65
鳥取	556	5.56	2	0.36	0.18	↑ 0.18
島根	674	6.74	8	1.19	0.15	↑ 1.04
岡山	1,890	18.90	36	1.90	4.13	-2.22
広島	2,804	28.04	475	16.94	1.43	↑ 15.51
山口	1,358	13.58	21	1.55	4.05	-2.50
徳島	728	7.28	2	0.27	0.69	-0.41
香川	956	9.56	35	3.66	1.26	↑ 2.41
愛媛	1,339	13.39	10	0.75	2.24	-1.49
高知	698	6.98	111	15.90	0.00	↑ 15.90
福岡	5,104	51.04	562	11.01	1.61	↑ 9.40
佐賀	815	8.15	39	4.79	1.72	↑ 3.07
長崎	1,327	13.27	14	1.06	0.30	↑ 0.75
熊本	1,748	17.48	116	6.64	3.03	↑ 3.60
大分	1,135	11.35	108	9.52	2.91	↑ 6.61
宮崎	1,073	10.73	18	1.68	1.40	↑ 0.28
鹿児島	1,602	16.02	150	9.36	2.12	↑ 7.24
沖縄	1,453	14.53	220	15.14	15.00	↑ 0.14

## 【出典】

人口数：人口推計 第4表 都道府県、男女別人口及び人口性比—総人口、日本人人口（2019年10月1日現在）

感染者数：厚生労働省「確定患者数（報告日ベース）の推移（都道府県別・各日）」（12月14日）

## 島根県の対応（案）

島根県対策本部決定

全国の感染状況を踏まえ、県民及び県内への帰省・旅行を予定されている方々に対し、以下を要請する。なお、要請の期間は、令和3年1月11日までとする。

1. 北海道札幌市、東京都、愛知県名古屋市、大阪府、兵庫県、広島県広島市などのように都道府県が住民に対して、不要不急の外出自粛を要請している地域からの帰省・旅行については、ご家族と相談するなど、慎重に判断すること。

また、島根県から、上記の地域への帰省・旅行についても、ご家族に相談するなど、慎重に判断すること。

なお、仕事や就職活動、受験、葬儀、看病・介護などでの往来は控えていただく必要はないこと。

また、既に予約しているチケットなどのキャンセル料を負担してまで、取りやめていただく必要はないこと。

2. 上記以外の地域からの帰省・旅行については、出発前の2週間は、感染リスクが高まる「5つの場面」、飲酒を伴う懇親会等、大人数や長時間におよぶ飲食、マスクなしでの会話、狭い空間での共同生活、居場所の切り替わりに注意し、「3つの密」の回避、人と人との距離の確保、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生など、基本的な感染症対策を徹底すること。
3. また、帰省して、実家等で生活を共にする場合にも、感染リスクが高まる「5つの場面」に注意し、基本的な感染症対策を徹底すること。
4. なお、自宅での感染予防対策の徹底が難しい場合には、宿泊について、ホテルや旅館の利用も検討すること。